

科目名	システム工学Ⅱ System EngineeringⅡ			担当教員	秦 清治		
学年	4年	学期	後期	履修条件	選択	単位数	1
分野	専門	授業形式	講義	科目番号	12C04_30512	単位区別	履修
学習目標	システム工学Ⅰに続いて、生産システムを具体的応用対象にして、システム工学の考え方を、ソフト面から学習する。システムの最適化のための各種手法を、アルゴリズム的な観点から学習する。システム工学の考え方と応用方法を身につける。						
進め方	教科書に準じながら、最適化で使われる各種アルゴリズムについて講義するとともに、演習問題を解く事で応用力を修得させる。講師の企業経験を生かし、現実の産業分野におけるシステム工学的発想の適用事例も適宜紹介する。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1.システムの最適化(2) 2.スケジューリングⅠ(PERT)(2) 3.スケジューリングⅡ(PERT)(2) 4.生産スケジューリング(2) 5.投入計画とガントチャート(2) 6.在庫管理(2)			制御手法を中心に、ハードウェアシステムの構成法と、その理論的背景を理解する。 D2:3,E2:2			
	[後期中間試験](2)						
	7.生産計画とグラフ解(2) 8.線形計画法の基礎(2) 9.線形計画法のアルゴリズム(2) 10.線形計画法の応用(2) 11.輸送問題(2) 12.整数計画法Ⅰ(2) 13.整数計画法Ⅱ(2)						
	後期末試験						
15. 試験問題の解答と授業評価アンケート(2)							
評価方法	中間試験・期末試験を80%、レポート・授業態度などを20%の比率で総合評価する。						
履修要件	特になし						
関連科目	システム工学Ⅰ(4)→ <u>システム工学Ⅱ(4)</u>						
教材	長畑秀和, 著: ORへのステップ, 共立出版						
備考	非常勤講師であるため、主として授業中となるが、適宜相談に応じる。						